

災害時等における無人航空機及び水中ドローンを 活用した支援活動に関する協定書

福山市（以下「甲」という。）と一般社団法人 DPCA（以下「乙」という。）及び一般社団法人 地域再生・防災ドローン利活用推進協会（以下「丙」という。）は、福山市内において地震、風水害、その他災害（以下「災害」という。）が発生し、又は発生するおそれがある場合における無人航空機及び水中ドローンを活用した支援活動及び平常時における防災訓練等への協力（以下「支援活動等」という。）に関し、次のとおり協定を締結する。

（支援活動等の内容）

第1条 甲が乙に協力を要請する内容は、次のとおりとする。

- (1) 災害発生現場等の被災状況の把握（地図作成を含む。）
- (2) 被災者等の搜索
- (3) 物資輸送
- (4) その他甲乙が協議し合意した事項

（支援活動等の要請）

第2条 甲が乙に支援活動等を要請するときは、次に掲げる事項を明らかにして、無人航空機及び水中ドローンによる支援活動等の協力要請書（様式第1号）により行うものとする。ただし、緊急を要する場合は電話等で要請し、その後速やかに要請書を提出するものとする。

- (1) 要請内容（災害の状況及び支援等を必要とする理由）
- (2) 活動場所
- (3) 活動日時
- (4) その他必要となる事項

（支援活動等の実施）

第3条 乙は、前条による甲の要請を受けたときは、業務上の支障又はやむを得ない事由のない限り、他の業務に優先して協力するものとする。

- 2 乙は、甲の指揮者の下に、支援活動等を実施する。
- 3 乙は、航空法その他関係法令を順守の上、二次災害の防止に努め活動する。
- 4 甲及び乙は、支援活動等の実施に当たり、必要な情報を相互に開示するものとする。ただし、第三者に対してその情報を漏らしてはならない。また、本規定に違反した場合には、速やかに相手方に通知しなければならない。

(支援活動等の報告)

第4条 乙は、前条の規定に基づき協力した場合は、速やかに無人航空機及び水中ドローンによる支援活動等の実施報告書(様式第2号)により、次の事項を報告するものとする。ただし、緊急を要する場合は電話等により報告し、その後速やかに各報告書を提出するものとする。

- (1) 活動場所
- (2) 活動日時
- (3) 活動結果
- (4) その他必要となる事項

(経費の負担)

第5条 無人航空機及び水中ドローンによる支援活動等の協力を要した経費は、その都度甲乙協議して決定し、甲が負担する。

(事故の報告)

第6条 乙は、支援活動等に当たり事故があった時は、文書により速やかに甲に報告するものとする。

(損害の負担)

第7条 支援活動等の実施について生じた損害は、乙の負担とする。ただし、その損害の発生が甲の責めに帰すべき理由による場合は、この限りではない。

2 乙は、支援活動等の実施に当たり第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、その損害の発生が甲の責めに帰すべき理由による場合は、この限りではない。

(損害補償)

第8条 この協定に基づき、乙が実施する支援活動等に従事した者(以下「従事者」という。)が支援活動において負傷し、罹患し、又は死亡した場合は、当該従事者を使用した乙の責任において、その補償を行うものとする。ただし、当該負傷、罹患、又は死亡の原因が甲の責めに帰すべき理由による場合は、この限りではない。

(連絡責任者)

第9条 第2条に掲げる要請に関する事項の伝達並びに、これに関する連絡の確実及び円滑を図るため、甲乙ともに連絡責任者をおくものとする。

(協議事項)

第10条 この協定の実施についての必要事項、本協定に定めのない事項又は本協定に疑義が生じたときは、甲乙協議のうえ決定するものとする。

(有効期間)

第11条 本協定の有効期間は、本協定締結の日から2025年(令和7年)3月31日までとし、有効期間満了の1月前までに、甲乙のいずれからも申出がない場合は、更に1年間延長するものとし、以後も同様とする。

この協定を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その1通を保有するものとする。

2025年(令和7年)2月18日

甲 福山市東桜町3番5号
福山市
福山市長 枝広 直幹

乙 京都市南区東九条西岩本町10-2
一般社団法人 DPCA
代表理事 上田 雄太

丙 京都市南区東九条西岩本町10-2
一般社団法人 地域再生・防災ドローン利活用推進協会
代表理事 上原 陽一

様式第 1 号

無人航空機及び水中ドローンによる支援活動等の協力要請書

年 月 日

様

福 山 市 長
(災害対策本部長)

災害時における無人航空機及び水中ドローンを活用した支援活動に関する協定書第 2 条に基づき、次のとおり要請します。

1 災害の状況及び支援等を必要とする理由

2 活動場所

3 活動日時

年 月 日 ~ 年 月 日
(時 分) ~ (時 分)

4 その他必要となる事項

連絡責任者の職名・名前

電話番号

F A X

メールアドレス

様式第2号

無人航空機及び水中ドローンによる支援活動等の実施報告書

年 月 日

福山市長様
(災害対策本部長)

(報告者)
住所
名前

災害時における無人航空機及び水中ドローンを活用した支援活動に関する協定書第4条に基づき、次のとおり要請します。

1 活動場所

2 活動日時

年 月 日 ~ 年 月 日
(時 分) ~ (時 分)

3 活動結果

4 その他必要となる事項

連絡責任者の職名・名前

電話番号

F A X

メールアドレス